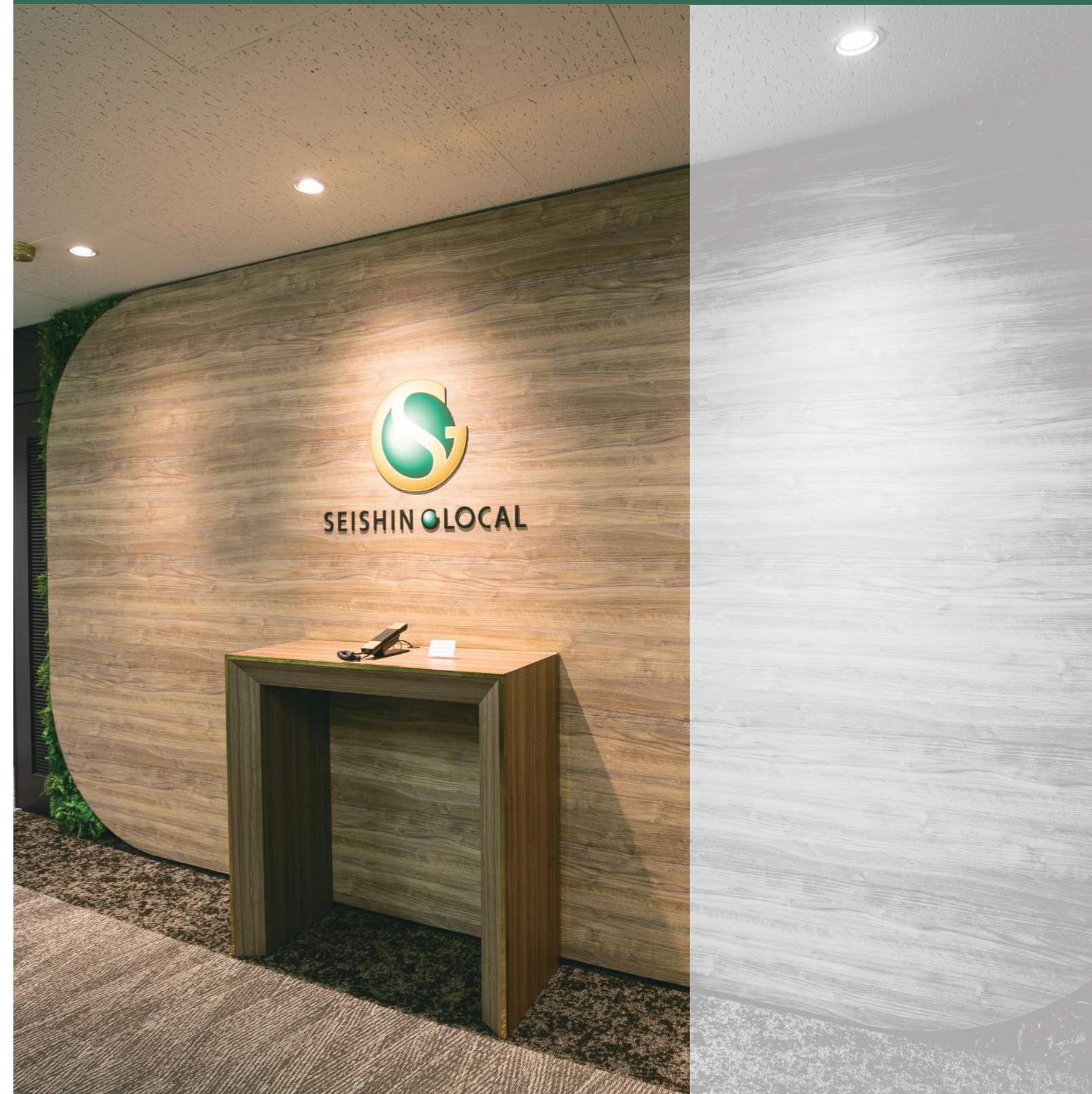


SEISHIN GLOCAL

COMPANY PROFILE



SEISHIN GLOCAL

誠信GLOCAL株式会社

〒460-0003
愛知県名古屋市中区錦3丁目23-18 ニューサカエビル9階
TEL:052-957-2622 FAX:052-962-6222



建築物を支える、 地盤に関わる事業者様の 総合サポート窓口。

私たちは、全国の地盤に関わる事業者様から圧倒的な提案力で信頼をいただき、数多くの実績を培ってきた、地盤に関わる事業者様の総合サポートカンパニーです。

建築現場では様々な地盤状況・現場環境があるなか、地盤のプロフェッショナルとして私どもの取り扱う各種工法から安全性やコストを踏まえて最適な工事をご提案いたします。

部材調達もお任せください。国内はもとより海外での数多くの実績を積み、各種材料の調達をいたします。

アウトソーシング業務では内勤定常業務を弊社アシスタントへ依頼することで、貴社リソースはコア業務に集中、生産性向上に貢献します。

地盤に関わることなら何でもご相談ください。





誠信GLOCALは、 HU590の 日本独占販売窓口です。

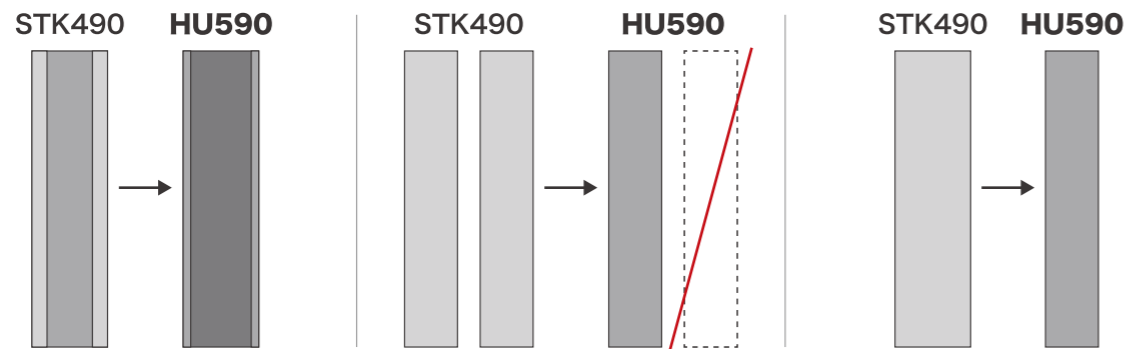


HU590とは

- 韓国の鋼管メーカー「ヒュースチール」が国土交通省大臣認定を取得した高張力鋼管
- 引張強度 590N/mm²
- F値 440N/mm²



HU590のメリット



01

薄く出来る

02

本数を減らせる

03

杭径のサイズダウン

これらにより重量減によるコスト削減が可能。

※検討内容による

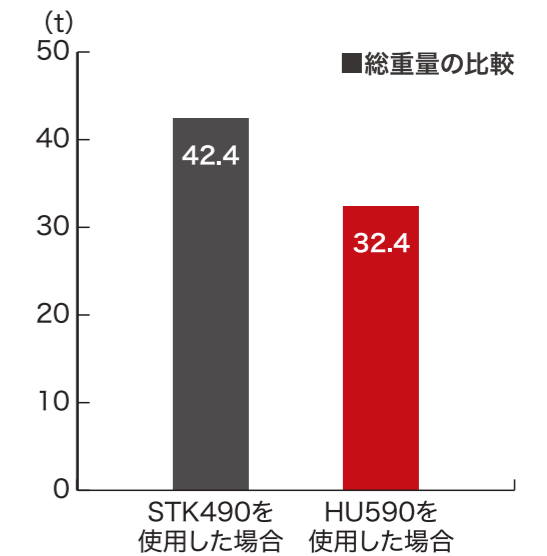
設計事例

HU590材を使った設計

HU590材を標準仕様として、トータルの鋼管重量を削減することで経済的な設計提案が可能です。

〈事例〉 RC5階建: 建築面積18,000m²の場合

材質	STK490	HU590
杭径D(mm)	Φ406.4	Φ406.4
肉厚t(mm)	19.0-9.5	14.0-8.0
杭長(m)	10	10
総本数	33	32



▼ その結果

POINT

HU590を使用することにより、総重量**23%削減**を可能に！

HU590 SEISHIN ONLY.

HU590の日本独占販売窓口である誠信GLOCALは、お客様が安心してHU590を使用して頂けるよう、品質への信頼を獲得する事、またそれによりHU590の普及を促進して参ります。

材料調達

MATERIAL PROCUREMENT

私たちはお客様のニーズに合わせて、杭の材料から工法まで総合的に、ご提案することができます。既存の材料や工法だけでなく、新しく開発されたものも積極的に取り扱うことで、地盤改良のニーズに合わせた製品を、必要な時に必要なだけ迅速にご提供できます。

大臣認定
基礎ぐい用高張力鋼管
HU590

JIS鋼管 JIS G3444
一般構造用炭素鋼鋼管
STK490、STK400

国内外の製造拠点から高品質なJIS認証の鋼管を、短納期・低価格にてご提供できます。STK490・STK400はもちろん、さらに強度を増したHU590のご提案もしております。また、ロール単位による造管からの調達も可能ですので、お客様のニーズに合わせたご提供が可能です。



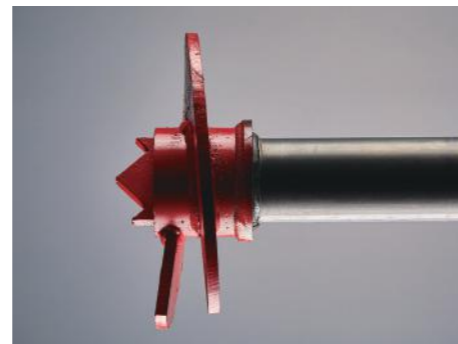
鋼管機械式継手

機械式継手は現場での溶接作業を必要としないため作業効率をアップすることができます。高強度のHU590材に適用できる、低価格で現場施工性の良い新型継手の開発を、現在急ピッチで進めています。



先端羽根製造

各鋼管杭工法に使用されている先端羽根の製造も請け負っています。高品質品を低価格にて提供できるよう努めております。



その他 (裏当て金・回転金具・各種加工品)

地盤改良に関する各種加工品(フタ、コマ、裏当て金等)もご要望に合わせてご提供いたします。お気軽にご相談ください。

アウトソーシング

OUTSOURCING

地盤に関わる事業者様の 内勤定常業務をサポート

調査データの各種調査報告書作成ソフトへの取り込み及び報告書作成、CAD図面作成、地盤改良工事の設計積算なども全部アウトソーシングできます。地盤に関わるさまざまな事務作業領域の中から、お客様のニーズをピンポイントで捉えた業務アウトソーシングが可能となります。定常業務を弊社へアウトソーシングすることで貴社のリソースはコア業務へ集中、企業競争力強化のお手伝いをします。国内はもとより海外でも数多くの実績を積み、運用コスト削減と業務プロセス効率化をご提供します。業務でお困りごとがあれば、まずは私たちに相談ください。一緒に解決していきましょう!



事業領域

地盤調査報告書作成

地盤改良工事報告書作成

地盤改良工事設計

CAD図面

見積作成

この他の業務もご相談ください

地盤調査・各種試験

RESEARCH & TEST

安全な建物を建てるために 必要不可欠な各種調査・試験

一軸圧縮試験等、地盤改良工事に付随する試験や、材料・安定化試験や物理・力学試験など各種試験を取り扱っています。工事報告書の作成と同時のご依頼も受け付けております。



調査・試験項目

ボーリング調査(標準貫入試験)

表面波探査法

一軸圧縮試験

平板載荷試験

液状化判定

スクリューウエイト貫入試験

土質試験

孔内水平載荷試験

土壌汚染調査

残土調査

この他の業務もご相談ください

杭工事提案/鋼管杭

PILE CONSTRUCTION PROPOSAL
STEEL PIPE PILE

回転貫入鋼管杭 A.M.Z工法

国土交通大臣 認定鋼管杭

すべてにおいて 高いクオリティーを実現した工法

支持力 貫入性
ニューテクノロジー

先端翼は二枚翼タイプでありながら二枚翼の交点を鋼管側面付近にしたことで、すぐれた貫入性能と高い支持力を発揮します。杭径はφ101.6～φ457.2の11種類、翼径は250～1,150mmの27種類あり、多種多様な設計条件に対応します。また、杭の軸部鋼管に国土交通大臣認定取得の「基礎杭用高張力鋼管(HU590)」を使用可能なため、高支持力を採用した際の水平力にも対応できます。

国土交通大臣認定
【押し込み方向】

建築技術性能証明
【引抜き方向】



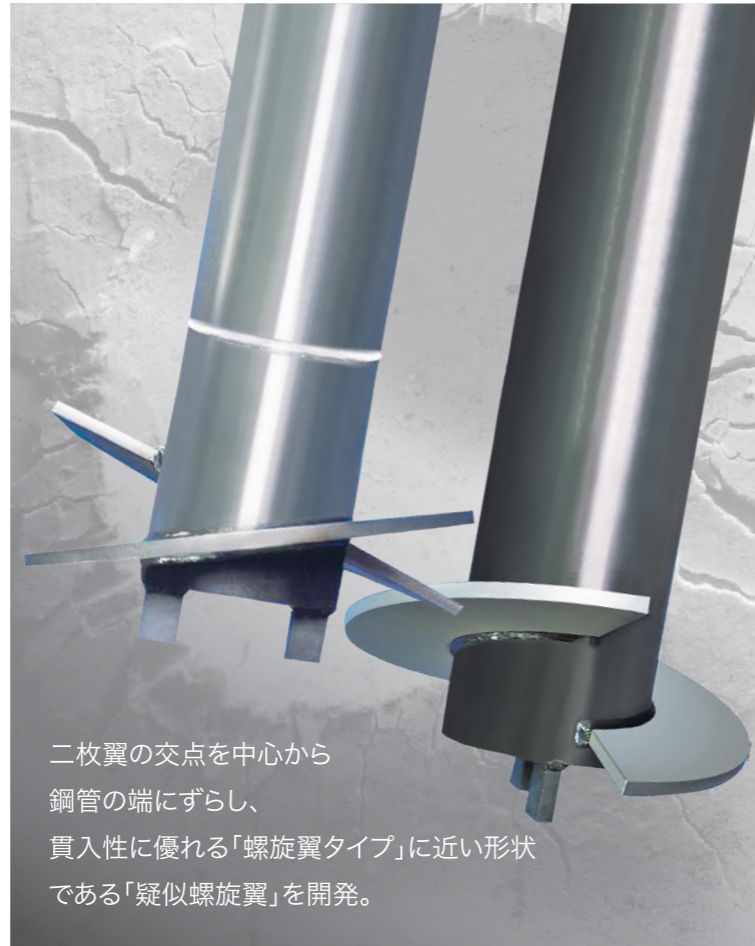
砂質地盤・礫質地盤
TACP-0632



粘土質地盤
TACP-0633



GBRC性能証明
第20-14号 改1



二枚翼の交点を中心から
鋼管の端にずらし、
貫入性に優れる「螺旋翼タイプ」に近い形状
である「疑似螺旋翼」を開発。

回転貫入鋼管杭 礎工法

国土交通大臣 認定鋼管杭

独自の先端翼形状により、 圧倒的な貫入力を実現した 鋼管杭

国土交通大臣認定
【押し込み方向】

建築技術性能証明
【引抜き方向】



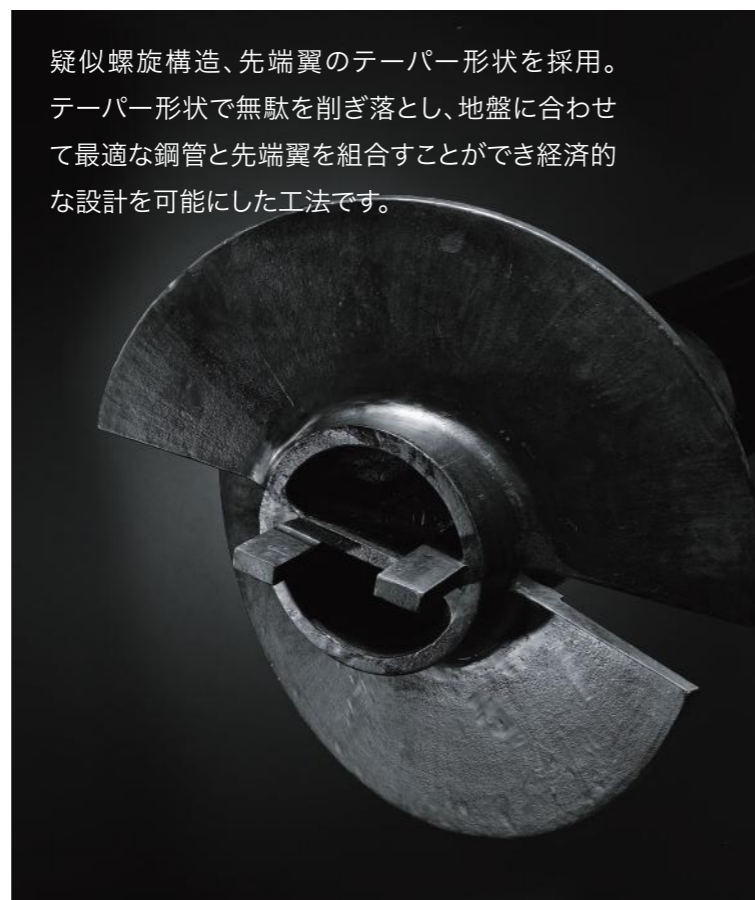
砂質地盤・礫質地盤
TACP-0643



粘土質地盤
TACP-0644



GBRC性能証明
第22-11号



疑似螺旋構造、先端翼のテーパ形状を採用。
テーパ形状で無駄を削ぎ落とし、地盤に合わせて最適な鋼管と先端翼を組み合わせることができ経済的な設計を可能にした工法です。

杭状地盤補強材 刃工法

建築技術 性能証明

無駄な鋼材を省いた まったく新しい鋼管杭

「予算に見合う、低コストな鋼管杭工法はないか？」
その声にこたえて誕生したのが、株式会社刃の刃工法。
先端ピースと本体鋼管を自由に組み合わせることで、先端ピースの軸径に対して本体鋼管径を細くでき、かつ、十分な強度が出せる構造に。地盤改良は、本来、妥協が許されないもの。コストを理由に鋼管杭をあきらめる必要は、もう、ありません。



GBRC建築技術性能証明
第19-04号 改2



複合地盤補強工法 和工法

建築技術 性能証明

小さな地耐力でも活用し コスト削減へと導く

和工法とは、先端拡翼付鋼管を用いた複合地盤補強工法(複合地盤工法)です。複合地盤工法は、地盤と杭状補強材のそれぞれの支持力により建物を支える工法です。合理的かつ経済的な地盤補強設計を実現します。



GBRC建築技術性能証明
第22-30号



杭工事提案/柱状改良

PILE CONSTRUCTION PROPOSAL
COLUMN IMPROVEMENT

スラリー系機械攪拌式深層混合処理工法
炎工法

独自の共回り防止機構を施した
攪拌ヘッドにより、
低コストで高品質を実現

炎工法は、共回り防止翼の上下の間隔と改良径との比率をほぼ一定にした独自のスラリー系機械攪拌式深層混合処理工法です。
本工法では、共回り防止翼の上下の間隔を地盤の性質、改良径に応じて変化させることで、攪拌不良が起こりやすい粘性土でも効率よくすり潰せる先端形状にしました。また、共回り防止翼の上下の間隔を最小限まで小さくすることで、土塊の解砕性能を向上させました。これらの技術とシングル施工によりコストを抑え高品質な地盤改良をご提供いたします。



GBRC建築技術性能証明
第22-40号



炎工法は適切な施工管理のもと、様々な検査確認を行っています。さらに、高品質で高効率、費用を抑えた施工が可能です。

杭工事提案/場所打ち杭

DRIVEN-IN-PLACE PILE

NEW-EAGLE工法

高拡底率で大支持力・
低コスト・工期短縮・機械式・
狭い場所でもパワー発揮

アースドリル工法により軸部の掘削をした後、杭先端部を専用の掘削バケットEAGLE掘削を用い拡大掘削することにより場所打ちコンクリート拡底杭を構築する工法です。



杭工事提案/既製コンクリート杭

CONCRETE PILE

プレボーリング拡大根固め工法

杭と地盤を一体化させ
支持力を発現

オーガヘッドやスクリー等の掘削治具を用いて、水や掘削液を注入しながら所定深度(支持層)まで掘削後、根固め液を掘削先端部へ注入する。その後、オーガを引き上げながら杭周固定液を注入し、掘削治具をすべて孔内から引き上げた後、杭を掘削孔に自沈または回転によって挿入し、根固め液中に定着する。根固め液と杭周固定液の硬化によって杭と地盤を一体化させ支持力を発現する工法です。その他、各種既製コンクリート杭工法を取り扱っておりますので多様な地盤状況から最適な工法をご提案いたします。



杭撤去工事

PILE REMOVAL WORK

経験に基づき

最適な撤去工法を導き出す

建物を解体した際に地中に打ち込まれた既存杭を引き抜き撤去する工事を請け負います。

撤去する対象の既存杭は、鋼管杭、場所打ち杭、PHC杭、柱状改良等様々です。また杭長、杭配置など現場毎に状況が違いますので、まずはお問い合わせから承り、現場に応じた最適な杭撤去の工法をご提案いたします。



山留工事

LANDSLIDE RETAINING WALL

地盤状況や環境を

トータルに考慮し、

綿密な計画で安全を守る

基礎工事の際、土砂の崩壊や水の侵入を防ぐ山留工事を請け負います。

山留工事は安全面を十分に考慮した計画が不可欠で、非常に重要な工事となります。

地盤状況や現場の環境を正確に把握し、現場毎に最適な山留工事の工法をご提案いたします。



品質管理

QUALITY CONTROL

安全と高品質を守るため

独自の厳格な基準と

取り組み

誠信GLOCALでは、製品の製造、工事の請負、杭工法の工法管理など、様々な業務を行っております。品質管理部、営業部、技術部、工事がそれぞれリンクし細部に至るまで徹底した品質管理を行っています。

安全品質を守るために



01/ 製品製造の品質管理

各製造工場において、製品の製造工程、検査、出荷に至るまで、品質管理部の監修により徹底した品質管理を行っています。

02/ 加工・溶接の品質管理

杭工事の現場では、設計に基づいた鋼管の切断や先端翼部の溶接、現場配送が必要です。各地の工場においては、品質管理部による定期的な工場審査やパトロールの実施により、品質管理をしています。徹底した品質管理のもと、作業工程管理や溶接作業の管理、出荷前の検査により、高品質な製品を現場に提供いたします。

03/ 工法別の工法管理

杭工事は各工法の工法管理が必要です。杭メーカーから講習を受けた管理従事者がメーカーに変わり、設計に応じた打ち止め管理を行う事が出来ます。

代表メッセージ

MESSAGE

みなさまを、 土台から支える企業として

私たち誠信GLOCAL株式会社は地盤に関わる事業者様をサポートすべく設立いたしました。

国内はもとより海外でも数多くの実績を積み、杭部材の提案・調達、アウトソーシングを強みに事業展開しております。

人々の生活に欠かせない建物の地盤に関わるからこそ、パートナー様はもちろん、エンドユーザー様に至るまで誰もが安心して暮らしていけるよう、丁寧に、誠実にお付き合いしていきたい。

そして、誠実にお付き合いしていきたいからこそ、常に付加価値の高い製品とサービスを追求し、貢献し続けていく。

その信念が、人を育て、会社を育て、今につながっていると自負しております。

これまで、これからも私たちは、今日もみなさまを土台から支えるため、ベストを尽くします。

代表取締役 松本 陽一

Goichi Matsumoto

企業理念

PHILOSOPHY

「ローカル」から「グローバル」へ

誠信GLOCAL株式会社は、これまで海外を拠点としたビジネスに長年携わってきました。

当社の強みは海外でのビジネス成功事例やそのノウハウの蓄積が多数あります。

成功を分かち合う情熱や熱意、誠意が重要と考え、「誠心誠意」「LOCALからGLOBALへ」という想いをお客様と共有できることを当社の何よりの信条としております。

会社情報

ABOUT

会社概要

会社名	誠信GLOCAL株式会社
代表者	代表取締役 松本 陽一
所在地	〈本社〉 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3丁目23-18 ニューサカエビル9階 TEL:052-957-2622 FAX:052-962-6222 〈東京支店〉 〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-2-6 SNS東日本橋ビル5階 TEL:03-6240-9634 FAX:03-6240-9635 〈大阪支店〉 〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町3-5-13 創建御堂筋ビル9階 TEL:06-6926-8675 FAX:06-6926-8676 〈広島支店〉 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町2-20 Axis広島駅前ビル2階 TEL:082-568-7051 FAX:082-568-7052
設立	2017年12月18日
資本金	2,000万円
事業内容	地盤に関わる事業者様の総合サポート
取引先銀行	みずほ銀行、りそな銀行、瀬戸信用金庫

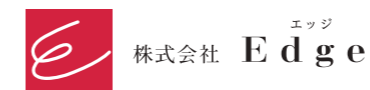
グループ企業紹介



株式会社刃

〒103-0004
東京都中央区東日本橋1-2-6 SNS東日本橋ビル5階
TEL: 03-5829-4542 FAX:03-5829-4543

株式会社刃は、小規模構造物向け地盤改良補強材の工法メーカーです。
高い技術力と革新的なソリューションで地盤と社会に貢献します。



株式会社Edge(エッジ)

〒103-0004
東京都中央区東日本橋1-2-6 SNS東日本橋ビル5階
TEL:03-5846-9126 FAX:03-5846-9127

株式会社Edgeは、基礎杭の回転貫入鋼管杭工法メーカーです。マンション、倉庫、店舗、工場など様々な建築物に適用します。優れた施工性と技術力により、無理や無駄のないスムーズな工事が可能です。またHU590が使用可能であることから、より経済設計の提案が可能となりました。